

リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務仕様書

- 1 対象設備 東洋ホイスト(株)製 クラブトロリ式天井クレーン 2基
- 2 設備仕様 (1基あたり)
 - ・定格荷重 : 1800kg
 - ・揚程 : 17.97m
 - ・巻上用電動機 : 富士電機製 MLU1207A形 37kw 6P 3φ 400V 79A 1台
 - ・開閉用電動機 : 三菱製 SF-PR形 11kw 4P 3φ 400V 20A 1台
 - ・横行用電動機 : 日立製 YTF0G-K形 2.2kw 4P 3φ 400V 4.7A 1台
 - ・走行用電動機 : 日立製 YTF0G-K形 2.2kw 4P 3φ 400V 4.7A 2台
- 3 履行場所 鳥取県西伯郡伯耆町口別所630
鳥取県西部広域行政管理組合 リサイクルプラザ
- 4 履行期間 契約締結日から令和6年3月15日まで
- 5 業務概要 クレーン等安全規則 第2章(クレーン)、第3節(定期自主検査等)第34条に基づく年次点検及び必要な箇所の調整を行う。また、整備が必要な箇所について報告書等で提示すること。
- 6 点検内容 別紙1「点検項目」及び別紙2「測定記録」のとおり。
- 7 提出書類
 - (1) 点検報告書 2部
 - (2) 点検写真帳 2部
 - (3) 委託業務完了報告書 1部
 - (4) その他必要な書類
- 8 その他
 - (1) 当該機器製造メーカー製の点検実績がない場合には、製造メーカーと点検方法等について協議すること。
 - (2) 点検の際には事故のないよう安全に十分留意すると共に、万一、事故が発生した場合は必要な措置を速やかに行うこと。
 - (3) 日程等についてはリサイクルプラザ担当者と事前に協議のうえ決定すること。
 - (4) 点検の際に使用する測定機材、油脂類、ウエス等消耗品及び保護具は点検請負者が準備すること。
 - (5) 負荷試運転等の際のテスト用荷重は、リサイクルプラザのものを使用する。
 - (6) 点検業務従事者の休憩場所並びに機材置場は無償提供とし、点検の際に使用する電力及び水道水は無償とする。
 - (7) 走行レールスパンについて基準値を超えている場合は、基準値内におさまるようスパン調整を実施すること。
 - (8) 点検の際に重大な欠陥等が発見された場合は、対応をリサイクルプラザ担当者と協議のうえ決定する。

点検項目 (1/7)

点 検 項 目		整備点検基準	点検方法	備考		
走 行 レ ー ル	走 行 レ ー ル	1 レール踏面の塵埃の状況	塵埃が集積していないこと	目視		
		2 レール踏面に油等付着の有無	不要な油付着していないこと	目視		
		3 レールの摩耗状態	踏面 (60.3mm)、許容値原寸の10%以下 =6.0mm	測定		
		4 フックボルトの締付状態	ボルトの緩み及び脱落の有無	打診		
		5 レールスパンの測定	レールスパンの±10mm以下	測定調整	別紙に記入 基準値内に調整	
		6 レール継ぎ目の食い違い及び隙間の有無	著しい食い違いがないこと・著しい隙間がないこと	目視		
		7 走行ストッパの取付状態	損傷、亀裂、変形等がないこと	目視		
ク レ ー ン ガ ー タ ー	ガ ー タ (主 桁)	8 構造部外観の状態 (変形等)	外傷、亀裂、異常変形が無いこと	目視		
		9 構造部外観の腐食の有無	著しい腐食が無いこと	目視		
		10 構造部外観部の塗装の状態	著しいさび、はがれが無いこと	目視		
		11 溶接箇所亀裂の有無	外傷、亀裂が無いこと	目視		
		12 主桁取付ボルト締付状態	ボルトの緩み及び脱落の有無	打診		
		13 横行レールの摩耗状態	踏面 (50mm)、許容値原寸の10%以下 =5.0mm	測定		
		14 横行レールの取付状態	損傷、変形等がないこと	目視		
		15 横行レール溶接箇所亀裂の有無	外傷、亀裂が無いこと	打診		
		16 横行レールゲージの測定	レールスパンの ±5mm以下	測定	別紙に記入	
		17 横行ストッパの取付状態	損傷、亀裂、変形等がないこと	目視		
		18 横行コマハフターの状態	損傷、亀裂、変形等がないこと	目視		
		19 安全ネットの状態	外傷、破損等が無いこと	目視		
	サ ド ル ／ 走 行 駆 動 部	サ ド ル ／ 走 行 駆 動 部	20 構造外観部の状態 (変形等)	外傷、亀裂、異常変形が無いこと	目視	
			21 サドル取付ボルトの締付状態	ボルトの緩み及び脱落の有無	打診	
			22 走行車輪の踏面の摩耗	踏面直径の3%以下	測定	別紙に記入
			23 走行車輪フランジの摩耗	著しい片あたりがないこと	目視	
			24 走行車輪コロガリ軸受けよりの異音の有無	損傷又は有害な傷がないこと・異音、振動、発熱がないこと	作動	
			25 駆動露出ギヤ噛み合い 歯面の摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視	
			26 駆動露出ギヤへの給油状態	油量は適切か、汚れはないか	目視給油	状況に応じ、給油
27 走行モータの取付状況			ケーシングに外傷、取付ボルトに緩みがないこと	打診		
28 走行モータの作動状態			異常音がないこと	作動		
29 走行減速機の取付状況			ケーシングに外傷、取付ボルトに緩みがないこと	打診		
30 走行減速機の作動状態			異常音がないこと	作動		
31 オイルシールの摩耗状態			外傷、異常変形が無いこと	目視		

点検項目 (2/7)

点 検 項 目		整備点検基準	点検方法	備考	
ク レ ー ン ガ ー タ ー	サドル ／走行 駆動部	32 走行ブレーキの作動状態	片効き等がなく効き目具合が適切であること	作動	
		33 走行ブレーキの機構部分の摩耗状態	ブレーキ動作に支障がないこと 異音、異臭がないこと	目視	
		34 走行ブレーキディスク面の損傷、摩耗の有無	亀裂及び異常変形がないこと・ 取付部に緩みがないこと	目視	
		35 走行ブレーキディスクとライニングのすき間	適正であるか	調整	状況に応じ、調整
		36 ストローク及びブレーキトルクの調整状態	ストローク、トルクは適正であるか	調整	状況に応じ、調整
		37 走行ブレーキライニングの摩耗状態	ライニングの厚さが摩耗限界厚さ以上であること	目視	
		38 安全カバーの取付状態	損傷又は変形がないこと	目視	
ク ラ ブ ト ロ リ ー	巻 上 装 置	39 巻上モータの取付状態	ケーシングに外傷、取付・ボルトに緩みがないこと	打診	
		40 巻上モータの作動状態	異常音がないこと	作動	
		41 チェンカプ・リックの取付状態	異常音がないこと	目視	
		42 チェンカプ・リックのオイルシールの摩耗状態	異常摩耗がないこと・グリースの漏れがないこと	目視	
		43 巻上減速機の取付状態	ボルトに緩みがないこと	打診	
		44 巻上減速機の異音、振動の有無	異常音、異常振動がないこと	作動	
		45 ギヤー噛み合い歯面の摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視	
		46 巻上減速機の油量、汚れの状態	著しい汚れがないこと・油量が適切であること	目視	
		47 巻上減速機のオイルシールの摩耗状態	異常摩耗がないこと・オイルの漏れがないこと	目視	
		48 巻上ブレーキの取付状態	ボルトに緩みがないこと	打診	
		49 巻上ブレーキの作動状態	片効き等がなく効き目具合が適切であること	作動	
		50 巻上ブレーキ電磁石の作動状態	ブレーキ動作に支障がないこと	目視	
		51 巻上ブレーキディスク面の状態	損傷、摩耗及び亀裂がないこと	目視	
		52 巻上ブレーキの機構部分の摩耗状態	ブレーキ動作に支障がないこと・異音、異臭がないこと	目視	
		53 巻上ブレーキのピン廻りの摩耗状態	ピンの異常摩耗がないこと	目視	
		54 ストローク及びブレーキトルクの調整状態	ストローク、トルクは適正であるか	目視調整	状況に応じ、調整
		55 巻上ブレーキディスクとライニングのすき間	すき間は適正であるか	目視調整	状況に応じ、調整
		56 巻上ブレーキライニングの摩耗状態	ライニングの厚さが摩耗限界以上であること	目視	
		57 巻上ドラムの取付状態	外傷、取付ボルトに緩みがないこと	打診	
		58 巻上ドラムの作動状態	異常音がないこと	目視	
		59 巻上ドラム溝の摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視	
60 ワイヤロープ端末金具の取付状態	取付ボルトに緩みがないこと	打診			
61 巻上ピローブロックよりの異音の有無	損傷又は有害な傷がないこと・異音、振動、発熱がないこと	目視			

点検項目 (3 / 7)

点 検 項 目		整備点検基準	点検方法	備考	
ク ラ ブ ト ロ リ ー	横 行 装 置	62 横行車輪の踏面の摩耗	踏面直径の3%以下	測定	別紙に記入
		63 横行車輪フランジの摩耗	著しい片あたりがないこと	目視	
		64 横行ピローブロック よりの異音の有無	損傷又は有害な傷がないこと・ 異音、振動、発熱がないこと	作動	
		65 横行モータの取付状況	ケーシングに外傷、取付ボルト に緩みがないこと	打診	
		66 横行モータの作動状態	異常音がないこと	作動	
		67 横行減速機の作動状態	異常音がないこと	作動	
		68 横行減速機の異音、振動の有 無	異常音、異常振動がないこと	作動	
		69 ギヤ噛み合い歯面の摩耗状 態	異常摩耗がないこと	目視	
		70 横行減速機の油量、汚れの状 態	著しい汚れがないこと・油量が 適切であること	目視	
		71 横行減速機のオイルシールの摩耗状 態	異常摩耗がないこと・オイルの 漏れがないこと	目視	
		72 横行ブレーキの作動状態	片効き等がなく効き目具合が 適切であること	作動	
		73 横行ブレーキの機構部分の摩 耗状態	ブレーキ動作に支障がないこ と・異音、異臭がないこと	目視	
		74 横行ブレーキディスク面の損 傷、摩耗の有無	亀裂及び異常変形がないこと・ 取付部に緩みがないこと	打診	
		75 横行ブレーキディスクとライ ニングのすき間	適正であるか	目視 調整	状況に応じ、調整
	76 ストローク及びブレーキトル クの調整状態	ストローク、トルクは適正であるか	目視 調整	状況に応じ、調整	
	横 行 装 置	77 横行ブレーキライニングの摩 耗状態	ライニングの厚さが摩耗限界厚 さ以上で有ること	目視	
		78 駆動露出ギヤ噛み合い歯面 の摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視	
		79 駆動露出ギヤへの給油状態	油量は適切か、汚れはないか	目視 調整	状況に応じ、給油
	ケ ー ブ ル 巻 取 機	80 ケーブル巻取り機の取付状態	ケーシングに外傷、取付ボルト に緩みがないこと	打診	
		81 ケーブル巻取り機の作動状態	異常音がないこと	作動	
		82 巻取りトルクの状態	異常音がないこと	目視	
		83 カーボンブラシの摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視	
		84 スリップリングの摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視	
		85 給電ケーブルの取付状態	外傷、取付ボルトに緩みがない こと	目視	
		86 ケーブルガイドローラーの取 付状態	外傷、取付ボルトに緩みがない こと	目視	

点検項目 (4/7)

点 検 項 目		整備点検基準	点検方法	備考	
ク ラ ブ ト ロ リ ー	巻上ワイヤーロープ	87 巻上ワイヤーロープの摩耗状態	ワイヤーロープ公称径の7%以上であること	測定	別紙に記入
		88 巻上ワイヤーロープの素線切れの有無	ワイヤーロープ1よりの中で素線数の10%未満	目視	
		89 巻上ワイヤーロープの変形、腐食等の有無	著しい形くずれやキンク及び腐食がないこと	目視	
		90 ワイヤースOCKET及びコッターの損傷状態	変形、亀裂がないこと	目視	
		91 ワイヤースOCKETピン及び割ピンの摩耗状態	異常摩耗がないこと	測定	別紙に記入
		92 ワイヤークリップの締付け状態	外傷、取付ボルトに緩みがないこと	打診	
		93 ワイヤークリップネジ部の摩耗状態	ネジ山に外傷、摩耗がないこと	目視	
バ ケ ツ ト	吊 金 具 部 分	94 吊りチェーンの摩耗状態	異常摩耗がないこと	測定	別紙に記入
		95 吊りシャックルの摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視	
		96 吊りシャックルピンの摩耗状態	異常摩耗がないこと	測定	別紙に記入
		97 割ピンの取付状態	変形、亀裂がないこと	目視	
		98 三角金物の状態	変形、亀裂がないこと	目視	
		99 特殊シャックルの取付状態	変形、亀裂がないこと	目視	
		100 特殊シャックルの上側ピンの摩耗状態	異常摩耗がないこと	測定	別紙に記入
		101 特殊シャックルの下側ピンの摩耗状態	異常摩耗がないこと	測定	別紙に記入
		102 バケット本体側のプレートピン穴の摩耗状態	ピン穴に異常摩耗がないこと	測定	別紙に記入
	本 体 部 分	103 本体部の損傷状態	外傷、亀裂、著しい変形がないこと	目視	
		104 爪の摩耗状態	外傷、著しい摩耗がないこと	目視	
		105 爪取付ボルトの状態	外傷、取付ボルトに緩み、脱落がないこと	打診	
		106 本体カバー部分の損傷状態	外傷、亀裂、著しい変形がないこと	目視	
		107 本体部分の損傷状態	著しい形くずれや、摩耗取付ボルトに緩みがないこと	目視	
	駆 動 部 分	108 駆動部の作動状態	異常音、異常振動がないこと	目視	
		109 駆動部ピン部の摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視	
		110 ロッドの損傷状態	変形、亀裂がないこと	目視	
111 シリンダーの作動状態		外傷、亀裂がないこと取付ピンにガタがないこと	目視		
112 シリンダーの油漏れの有無		油漏れがないこと	目視		
113 各軸部の給油状態		油量は適切か、汚れないか	目視給油	状況に応じ、給油	
油 圧 ユ ニ ツ ト 部 分	114 油圧ユニット内部の油漏れの有無	各接続部に油漏れがないこと	目視		
	115 モータの取付状態	ケーシングに外傷、取付ボルトに緩みがないこと	打診		
	116 モータの作動状態	異常音、異常振動がないこと	目視		
	117 カップリッジの取付状態	異常音、異常振動がないこと	目視		

点検項目 (5 / 7)

点 検 項 目		整備点検基準	点検方法	備考
バ ケ ツ ト	油 圧 ユ ニ ツ ト 部 分	118 カップリッジの緩衝材の摩耗状態	異常摩耗がないこと	目視
		119 油圧ポンプの取付状態	取付ボルトに緩みがないこと	打診
		120 油圧ポンプの作動状態	異常音、異常振動がないこと	作動
		121 電磁弁の作動状態	切替がスムーズに行われること	作動
		122 リリーフ弁の作動状態	規定圧力で動作すること	作動
		123 高圧ホースの状態	外傷、亀裂がないこと	目視
		124 オイルフィルターの状態	外傷、著しい汚れがないこと	目視
		125 エアフィルターの状態	外傷、著しい汚れがないこと	目視
		126 作動油の油量、汚れの状態	著しい汚れがないこと・油量が適切であること	目視
		127 油面計の状態	外傷、取付ボルトに緩みがないこと・油量は適切か	目視
	給 電 ケ ー ブ ル	128 給電ケーブルの取付状態	外傷、取付ボルトに緩みがないこと	目視
		129 給電ケーブルの損耗状態	著しい変形、破損亀裂がないこと	目視
		130 給電ケーブルの接続状態	変形、亀裂がないこと端子部分に緩みがないこと	目視
		131 給電ケーブル固定金具及び保護ホースの取付状態	変形、外傷、取付ボルトに緩みがないこと	目視
給 電 ケ ー ブ ル / リ ミ ッ ト ス イ ッ チ 等	走 行 給 電 ケ ー ブ ル	132 走行給電ケーブルの取付状態	案内機構がスムーズに作動しているか	目視
		133 走行給電ケーブルの損耗状態	絶縁被覆に外傷、劣化、断線がないこと	目視
		134 ケーブルキャリヤの状態	キャリヤホイールに著しい摩耗がないこと	目視
		135 ケーブルキャリヤホイールの回転状態	異常音がないこと	目視
		136 建家取付の接続箱内端子台の接続状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視
		137 クレーン機上の接続箱内端子台の接続状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視
	横 行 給 電 ケ ー ブ ル	138 横行給電ケーブルの取付状態	案内機構がスムーズに作動しているか	目視
		139 横行給電ケーブルの損耗状態	絶縁被覆に外傷、劣化、断線がないこと	目視
		140 ケーブルキャリヤの状態	キャリヤホイールに著しい摩耗がないこと	目視
		141 ケーブルキャリヤホイールの回転状態	異常音がないこと	目視
		142 クラプトロー機上の接続箱内端子台の接続状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視
	リ ミ ッ ト ス イ ッ チ 等	143 過巻リミットスイッチの作動状態	損傷がないこと・正常に動作すること	目視
		144 巻上リミットスイッチの(回転式)作動状態	損傷がないこと・正常に動作すること	目視
		145 横行リミットスイッチの作動状態	損傷がないこと・正常に動作すること	目視
146 走行リミットスイッチの作動状態		損傷がないこと・正常に動作すること	目視	
147 横行ストライカーの取付状態		外傷、変形及び取付ボルトの緩み、脱落がないこと	打診	
148 走行ストライカーの取付状態		外傷、変形及び取付ボルトの緩み、脱落がないこと	打診	

点検項目 (6 / 7)

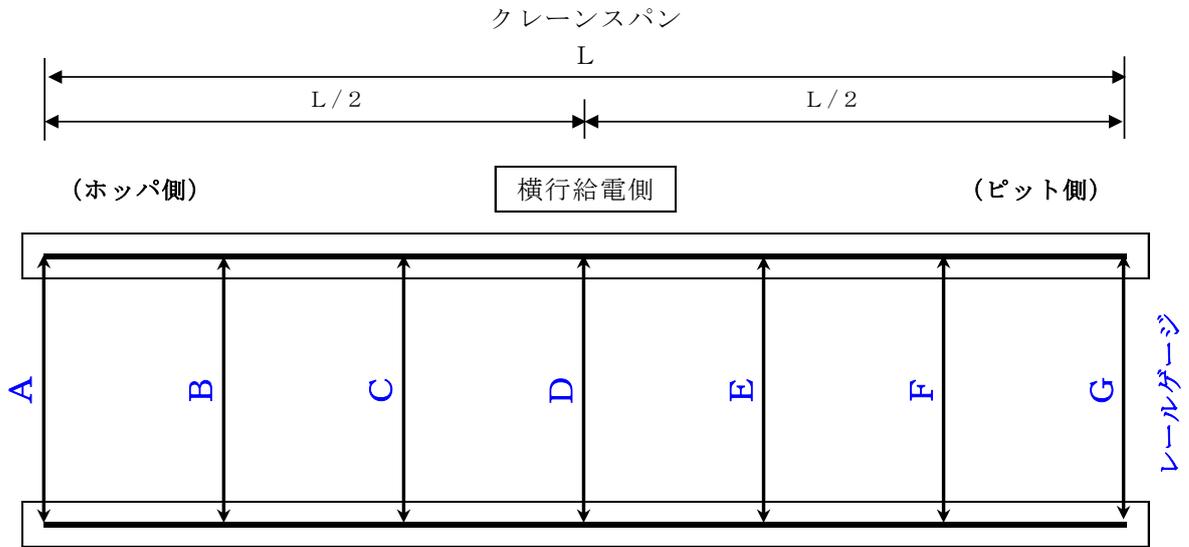
点 検 項 目		整備点検基準	点検方法	備考	
電 気 品 関 係	現場 操作 箱	149 各操作押釦の作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		150 表示灯の状態	損傷はないか・正常に点灯するか	目視	
		151 操作箱内の接続の状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視	
		152 ペンダントスイッチのケーブルの状態	絶縁被覆に外傷、劣化、断線がないこと	目視	
		153 ペンダントスイッチの各操作押釦の作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
	操 作 盤	154 巻上・下／開閉操作レバーの作動状態	スムーズに作動しているか・接点損耗はないか	目視	
		155 横行／走行操作レバーの作動状態	スムーズに作動しているか・接点損耗はないか	目視	
		156 各操作押釦の作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		157 表示灯の状態	損傷はないか・正常に点灯するか	目視	
		158 警報ベルの作動状態	正常に動作するか	目視	
		159 操作盤内の接続の状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視	
		160 荷重表示計の状態	損傷はないか・正常に表示するか	目視	
	荷 重 計 盤	161 荷重表示の状態	正しく表示すること	目視	
		162 荷重計の零スパン	零点があっていること	目視	
		163 荷重計の表示画面の状態	正常に表示動作すること	目視	
		164 荷重計プリンターの作動状態	正常に動作すること	目視	
		165 荷重計プリンターの印字状態	正常に印字すること	目視	
		166 各表示灯の状態	損傷はないか・正常に点灯するか	目視	
		167 荷重計盤内の接続の状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視	
電 気 品 関 係	制 御 盤	168 盤内配線の接続状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視	
		169 外部電線の接続状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視	
		170 電磁接触器の作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		171 電磁接触器への配線接続状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視	
		172 電磁接触器接点の摩耗状態	原寸の50%以下・正常に作動するか	目視	
		173 電磁リレーの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		174 電磁タイマーの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		175 カレントセンサーの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		176 シーケンサの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		177 シーケンサへの配線接続状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視	
		178 巻上インバータの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		179 巻上インバータブレーキユニットの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	

点検項目 (7/7)

点 検 項 目		整備点検基準	点検方法	備考	
電 気 品 関 係	制 御 盤	180 横行インバータの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		181 横行インバータブレーキユニットの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		182 走行インバータの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		183 走行インバータブレーキユニットの作動状態	損傷はないか・正常に作動するか	目視	
		184 各インバータへの配線接続状態	端子取付ビスの緩み、脱落がないこと	目視	
		185 絶縁抵抗値の測定	絶縁抵抗値：0.4MΩ以上	測定	別紙に記入
運 転 試 験	無 負 荷 運 転 試 験	186 巻上下動作確認	全ストローク移動させ異常ないこと	作動	
		187 横行動作確認	全ストローク移動させ異常ないこと	作動	
		188 走行動作確認	全ストローク移動させ異常ないこと	作動	
		189 上下/横行/走行モータの電流値測定	電流値に異常はないか	測定	別紙に記入
		190 パケットの開閉動作確認	正常に作動するか・異常音、異常振動はないか	作動	
		191 パケットの掴み力確認	規定圧力は発生しているか	作動	
	192 パケットの電流値測定	電流値に異常はないか	測定	別紙に記入	
	定 格 荷 重 運 転 試 験	193 巻上下動作確認	全ストローク移動させ異常音、異常振動がないこと	作動	
		194 巻上モータの電流値測定	定格電流値を超えないこと	測定	別紙に記入
		195 巻上下ブレーキ動作確認	正常に動作するか・異常音、異常振動はないか	作動	
		196 横行動作確認	全ストローク移動させ異常音、異常振動がないこと	作動	
		197 横行モータの電流値測定	定格電流値を超えないこと	測定	別紙に記入
		198 横行ブレーキ動作確認	正常に動作するか・異常音、異常振動はないか	作動	
		199 走行動作確認	全ストローク移動させ異常音、異常振動がないこと	作動	
		200 走行モータの電流値測定	定格電流値を超えないこと	測定	別紙に記入
		201 走行ブレーキ動作確認	正常に動作するか・異常音、異常振動はないか	作動	

<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">走行レール</div>	測定記録 (1 / 5)																																							
<p>走行レール全長 45000</p> <p style="text-align: center;">(前) 走行給電側 (後)</p> <p style="text-align: center;">a 1 b 1 c 1 d 1 e 1 f 1 g 1 h 1 i 1</p> <p style="text-align: center;">A B C D E F G H I</p> <p style="text-align: center;">(操作室)</p> <p style="text-align: center;">a 2 b 2 c 2 d 2 e 2 f 2 g 2 h 2 i 2</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">レールスパン</p>																																								
<p>● レールスパンの測定 基準値 : 8150 mm</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">測定箇所</td> <td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E</td><td>F</td><td>G</td><td>H</td><td>I</td> </tr> <tr> <td>測定値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>誤差</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">※ 許容値 : スパンの ± 10 mm 判定 : _____</p>		測定箇所	A	B	C	D	E	F	G	H	I	測定値										誤差																		
測定箇所	A	B	C	D	E	F	G	H	I																															
測定値																																								
誤差																																								
<p>● レール相互間の高低差の測定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 10%;">測定箇所</td> <td>a 1</td><td>b 1</td><td>c 1</td><td>d 1</td><td>e 1</td><td>f 1</td><td>g 1</td><td>h 1</td><td>i 1</td> </tr> <tr> <td>a 2</td><td>b 2</td><td>c 2</td><td>d 2</td><td>e 2</td><td>f 2</td><td>g 2</td><td>h 2</td><td>i 2</td> </tr> <tr> <td>測定値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>差</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">※ 許容値 : スパン× 1 / 500 以下 判定 : _____ (測定差 < 16.3 mm)</p>		測定箇所	a 1	b 1	c 1	d 1	e 1	f 1	g 1	h 1	i 1	a 2	b 2	c 2	d 2	e 2	f 2	g 2	h 2	i 2	測定値										差									
測定箇所	a 1		b 1	c 1	d 1	e 1	f 1	g 1	h 1	i 1																														
	a 2	b 2	c 2	d 2	e 2	f 2	g 2	h 2	i 2																															
測定値																																								
差																																								

ガータ



● レールゲージの測定

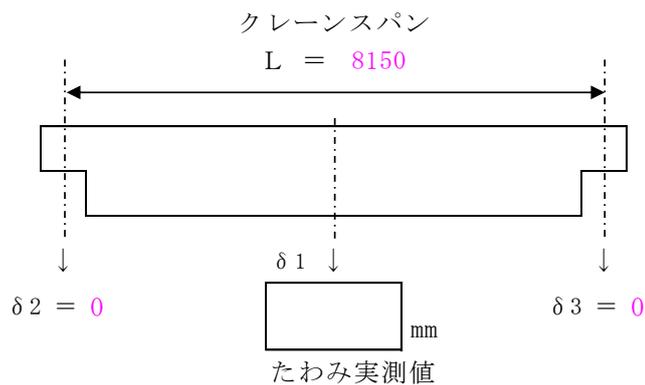
基準値 : 1900 mm

測定箇所	A	B	C	D	E	F	G
測定値							
誤差							

※ 許容値 : レールゲージの ± 5 mm

判定 : _____

● たわみの測定



・試験荷重 : 1.8 t
(定格荷重の100%)

・荷重種別 : テストウェイト

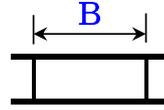
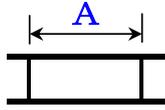
※ 許容値 : 主桁の撓み量がスパンの 1/800 以下
(測定値 < 10.2 mm)

判定 : _____

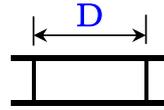
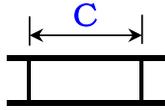
車 輪

● 横行車輪径の測定

基準値 : 200 mm



横行電動機側



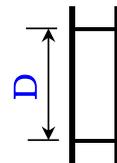
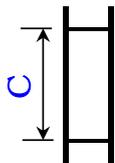
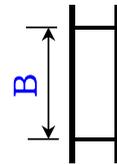
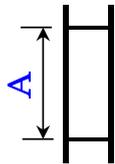
測定箇所	A	B	C	D
測定値				

※ 許容値 : 直径の減少が車輪径の 3% 以下
(194.0 mm < 測定値)

判定 : _____

● 走行車輪径の測定

基準値 : 300 mm



走行電動機側

測定箇所	A	B	C	D
測定値				

※ 許容値 : 直径の減少が車輪径の 3% 以下
(291.0 mm < 測定値)

判定 : _____

絶縁抵抗

● 測定結果

	測定箇所	測定値
1	巻上電動機	MΩ 以上
2	開閉電動機	MΩ 以上
3	横行電動機	MΩ 以上
4	走行電動機	MΩ 以上

判定 : _____

各電動機電流値

● 測定結果

電源 : AC400V / 60Hz 3φ

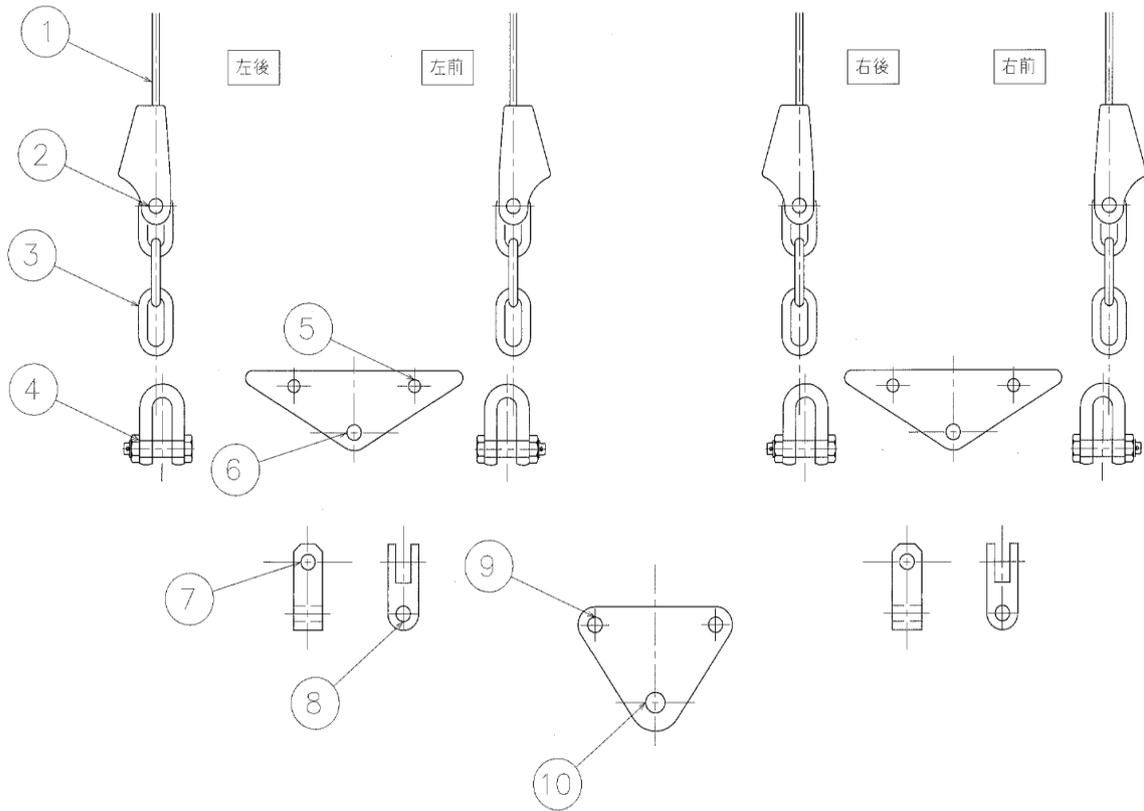
試験荷重	巻上電動機 かご形MLU1207A 37kW 定格電流:79.0A				横行電動機 かご形YTFOG-K 2.2kW 定格電流:4.7A				走行電動機 かご形YTFOG-K 2×2.2kW 定格電流:2×4.7A				バケット電動機 かご形SF-PR 11kW 定格電流:20.0A		
	方向	電圧 V	電流 A	速度 m/s	方向	電圧 V	電流 A	速度 m/s	方向	電圧 V	電流 A	速度 m/s	状態	電圧 V	電流 A
無負荷 バケット 2,900kg	巻上				東				南				開		
	巻下				西				北				閉		
負荷 吊上荷重 4,700kg	巻上				東				南						
	巻下				西				北						

* 走行電動機の電流値は2台分を記入

判定 : _____

バケット吊り金具測定

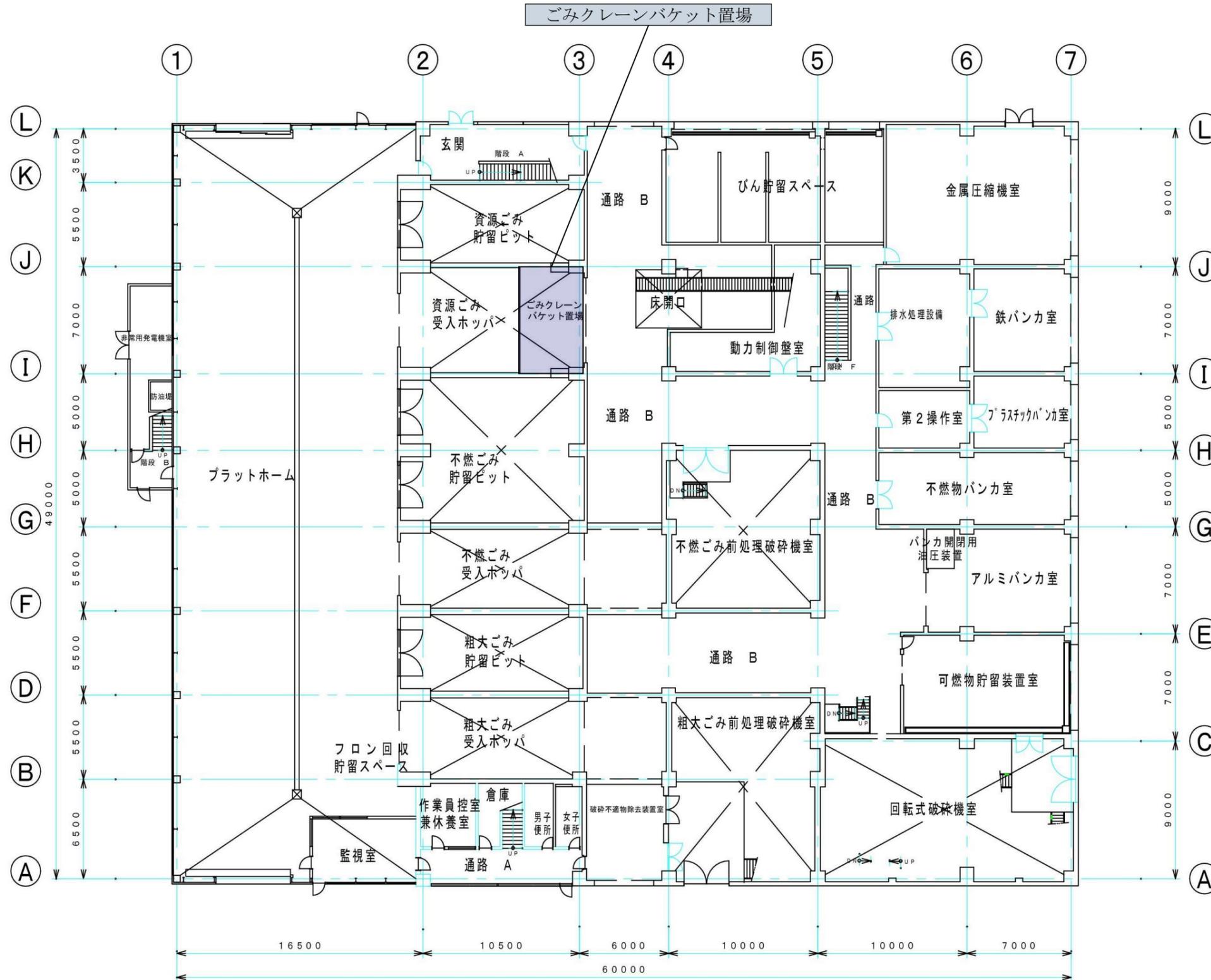
測定記録 (5 / 5)



※北側から見る

(単位 : mm)

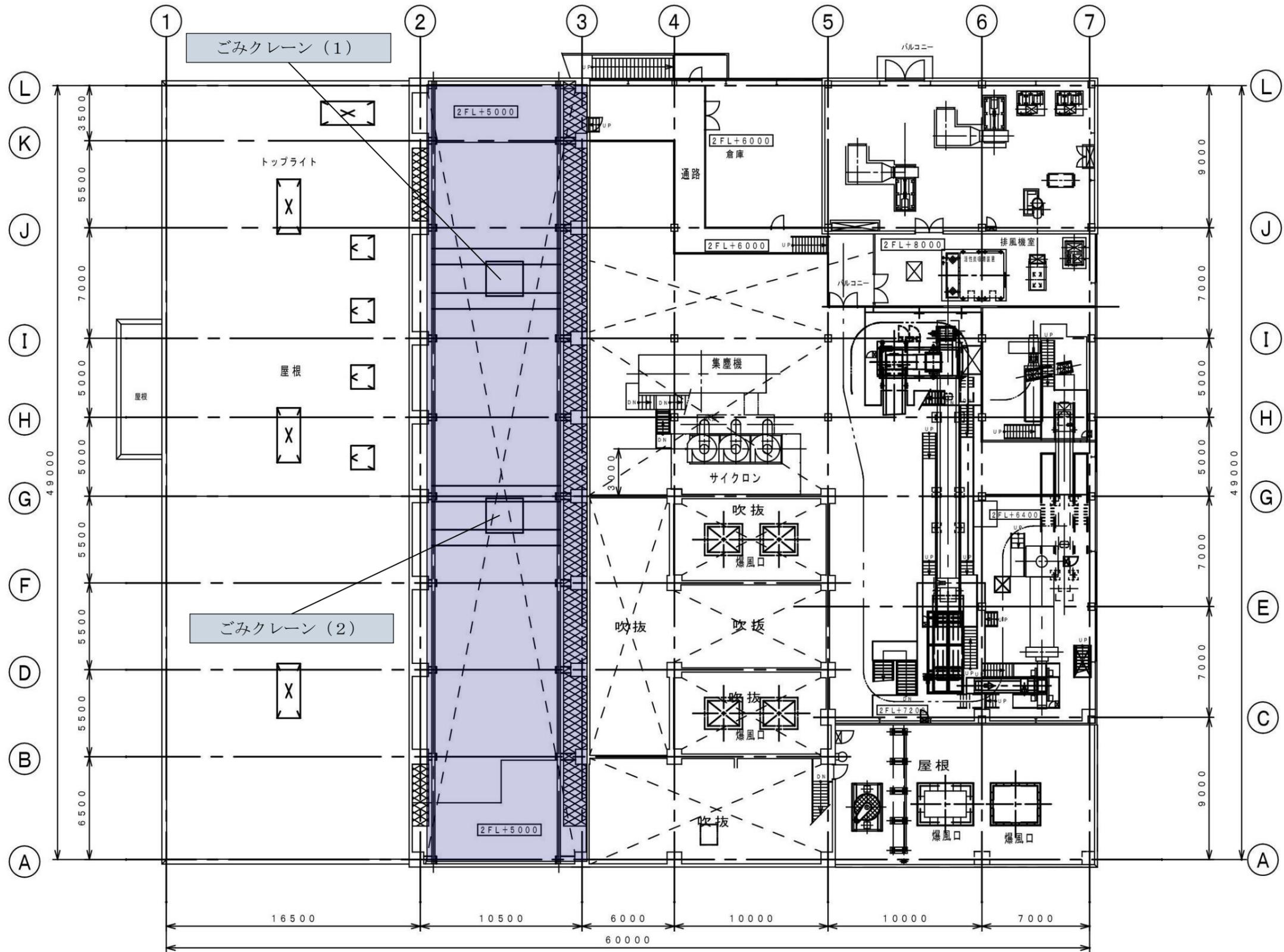
No.	名称	設計値	許容基準	許容値	左後	左前	右後	右前
1	ワイヤーロープ径	14.0	7%以下	測定値 > 13.0				
2	コッタピン径	30.0	5%以下	測定値 > 28.5				
	コッターピン穴径	30.5	5%以下	測定値 > 29.0				
3	吊りチェーン径	18.0	10%以下	測定値 > 16.2				
4	シャックルピン径	32.0	5%以下	測定値 > 30.4				
5	三角プレートA上穴径	33.0	5%以下	測定値 < 34.7				
	三角プレートA下ピン径	45.0	5%以下	測定値 > 42.8				
	三角プレートA下穴径	46.0	5%以下	測定値 < 48.3				
7	リンク上ピン径	45.0	5%以下	測定値 > 42.8				
	リンク上穴径	46.0	5%以下	測定値 < 48.3				
8	リンク下ピン径	45.0	5%以下	測定値 > 42.8				
	リンク下穴径	46.0	5%以下	測定値 < 48.3				
9	三角プレートB上穴径	46.0	5%以下	測定値 < 48.3				
10	三角プレートB下ピン径	55.0	5%以下	測定値 > 52.3				
	三角プレートB下穴径	56.0	5%以下	測定値 < 58.8				



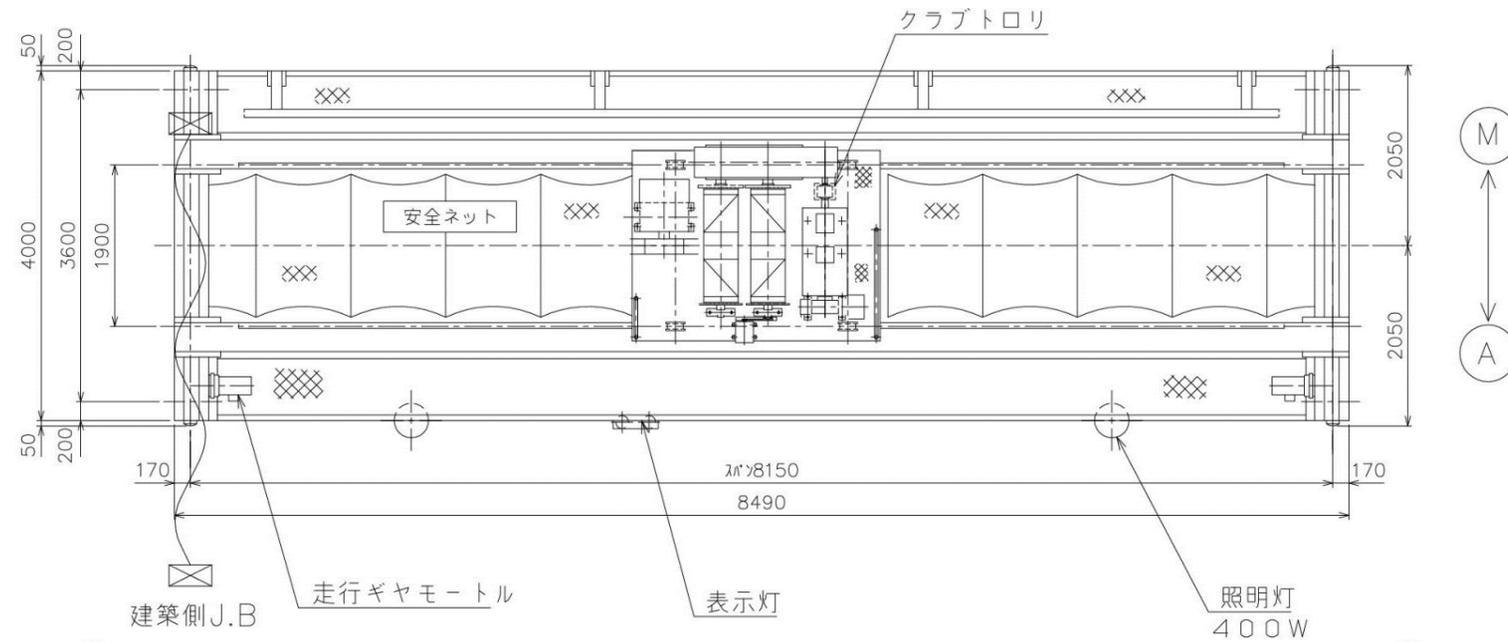
業務範囲

件名	リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
図名	工場棟 1F配置図
図番	1 / 7
鳥取県西部広域行政管理組合	

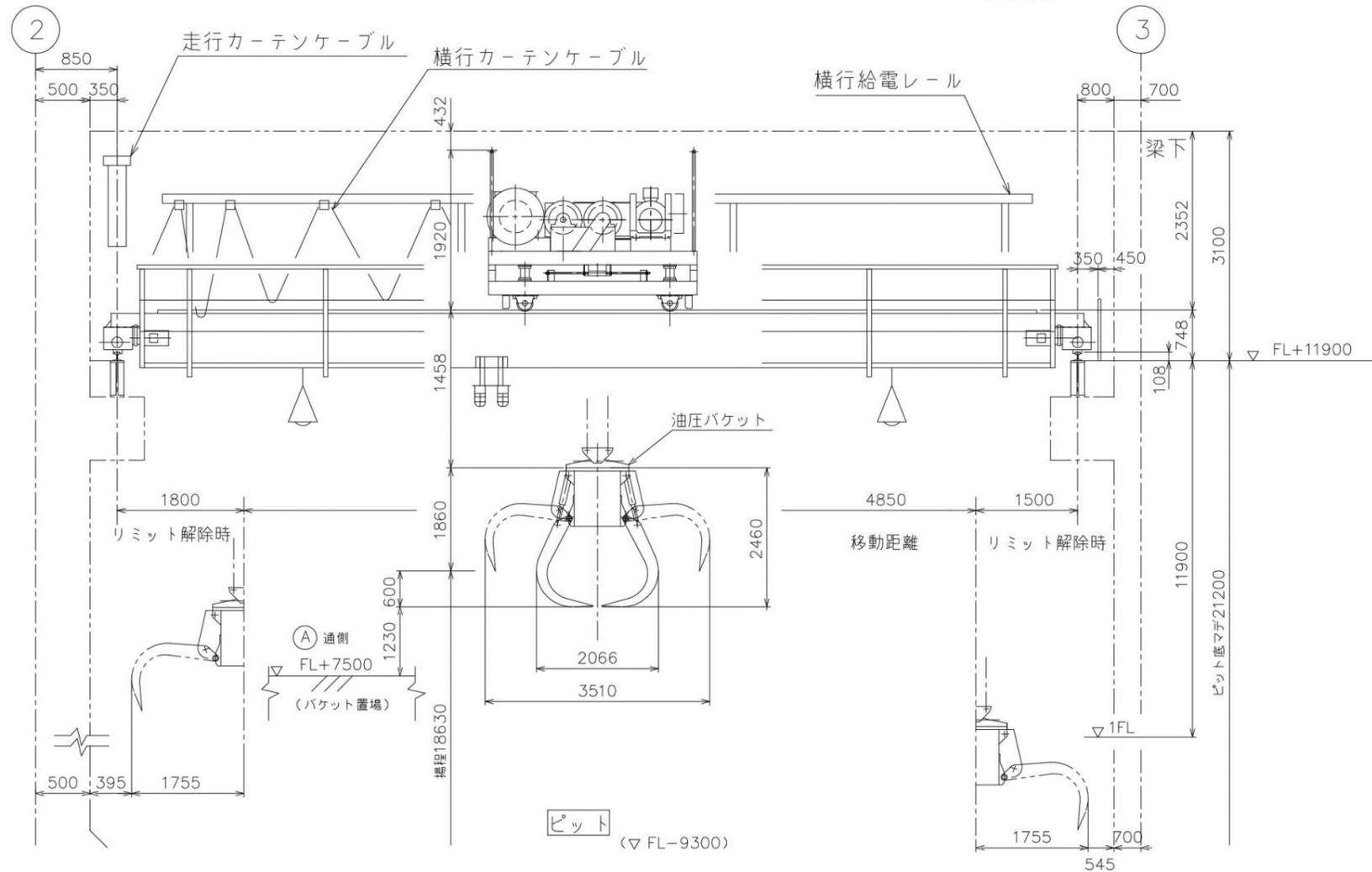
業務範囲



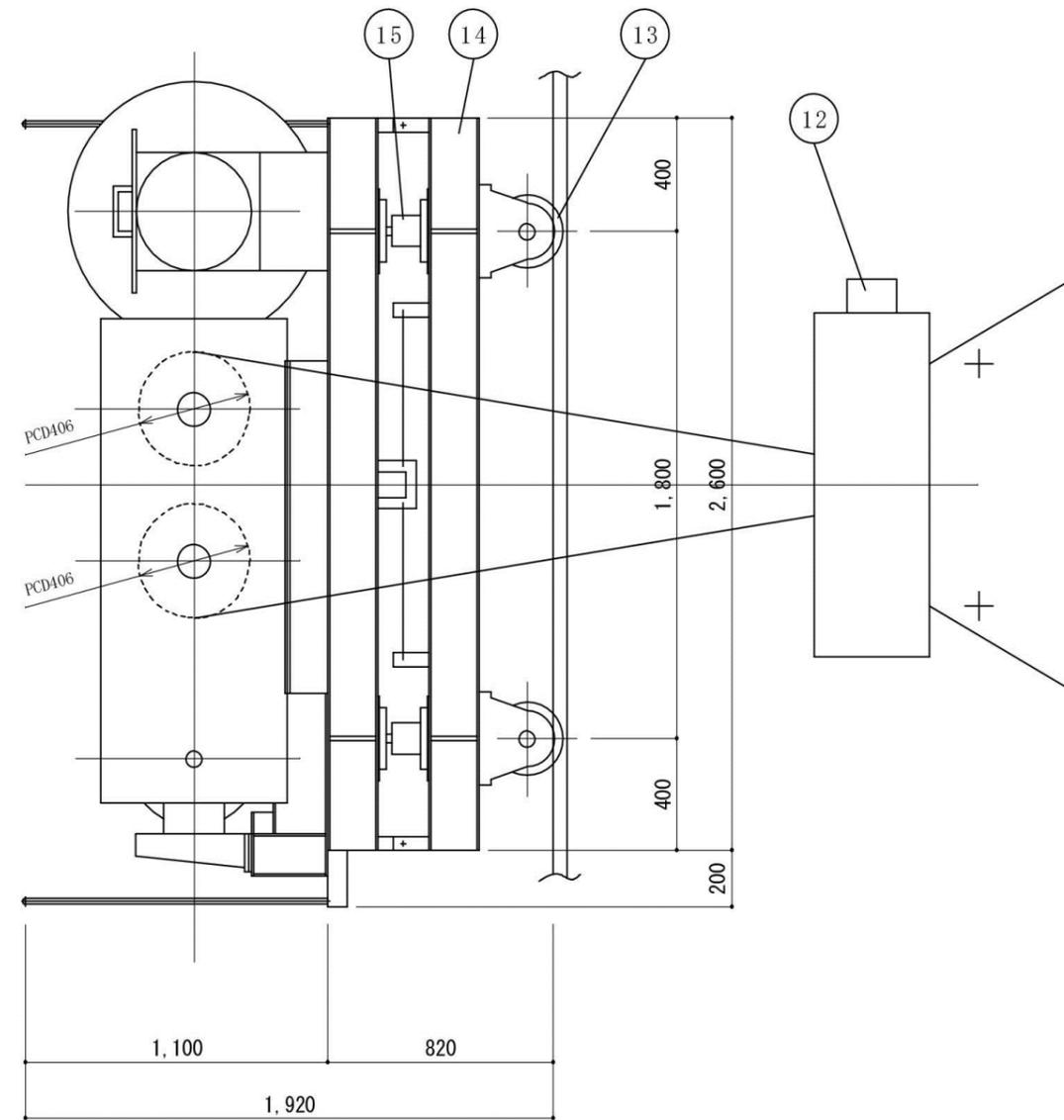
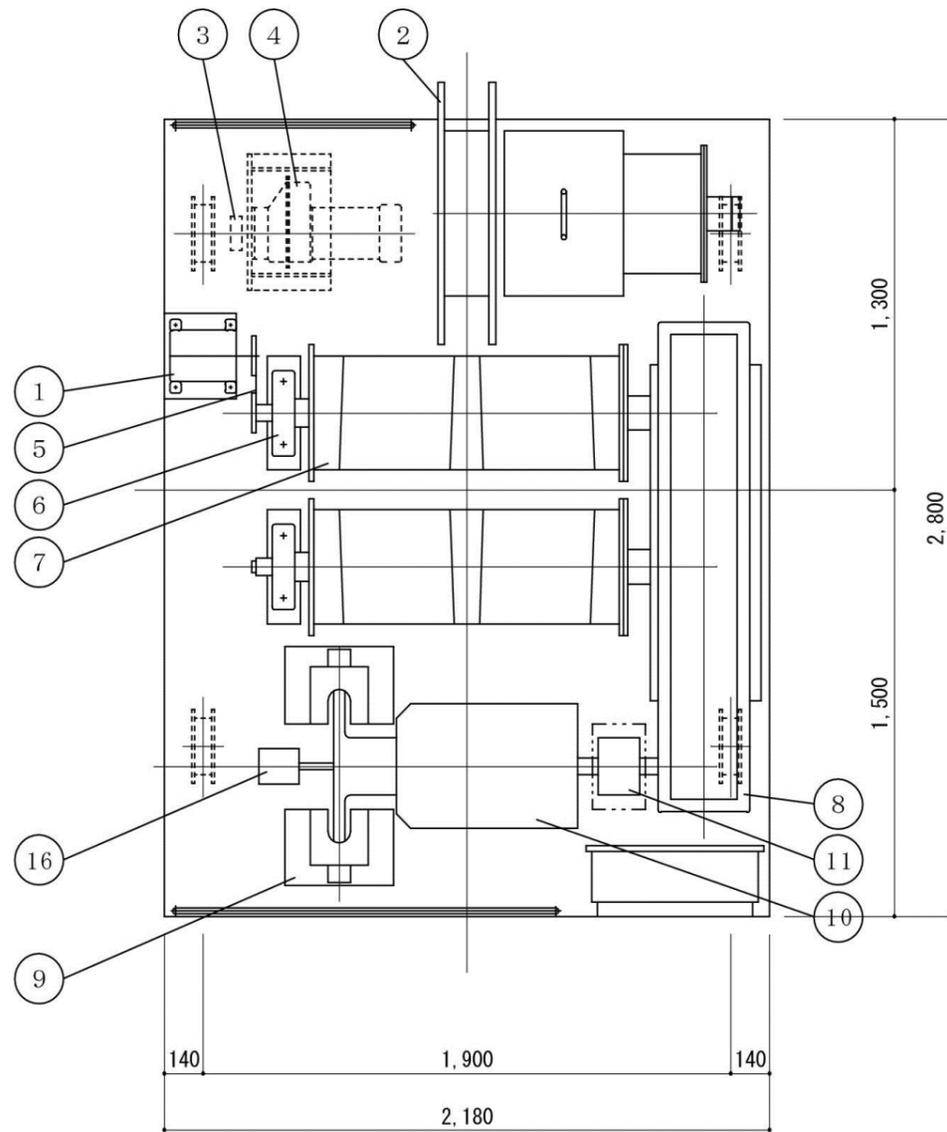
件名	リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
図名	工場棟3F配置図
図番	3 / 7
鳥取県西部広域行政管理組合	



定格荷重	1.8	t
吊上荷重	4.7	t
スパン	8.15	m
揚程	18.63	m
速度	巻上	40 m/min
	開閉	開8.0sec / 閉12.0sec
	横行	30 m/min
電動機	走行	50 m/min
	巻上	37 KW 6P 連続
	開閉	11 KW 4P 連続
電動機	横行	2.2 KW 4P 25%ED
	走行	2.2 KW 4P 25%EDx2
操作方式	操作室内、手動、半自動	
電源	AC400V 60Hz 3P	
給電方式	キャブタイヤケーブルカーテン式	
走行軌条	30 kg/m	
最大輪重	約5.2 t (係数ナシ)	
クレーン全重量	約13.5 t	
荷重計	ロードセル	
照明灯	水銀灯 2灯	



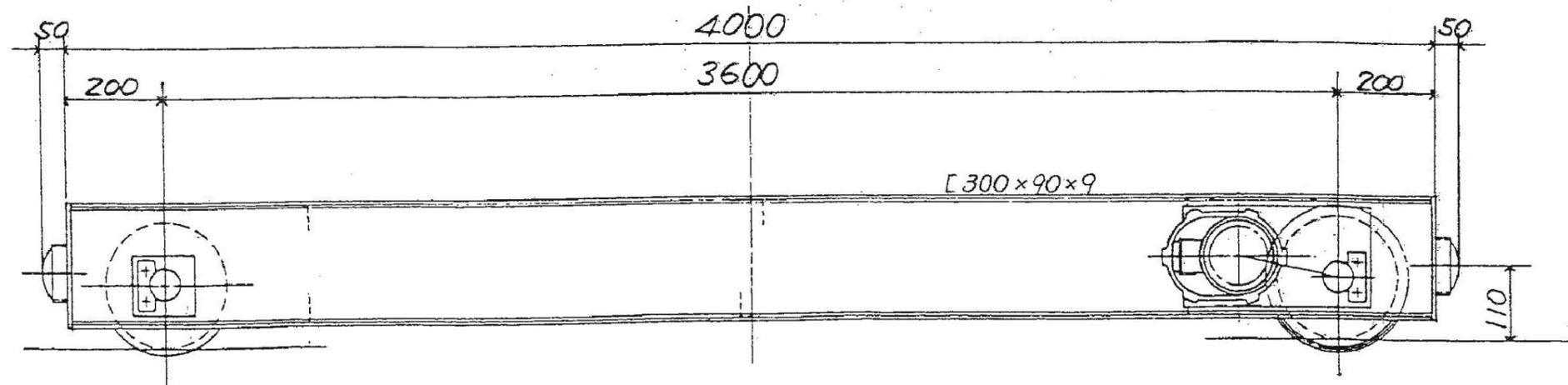
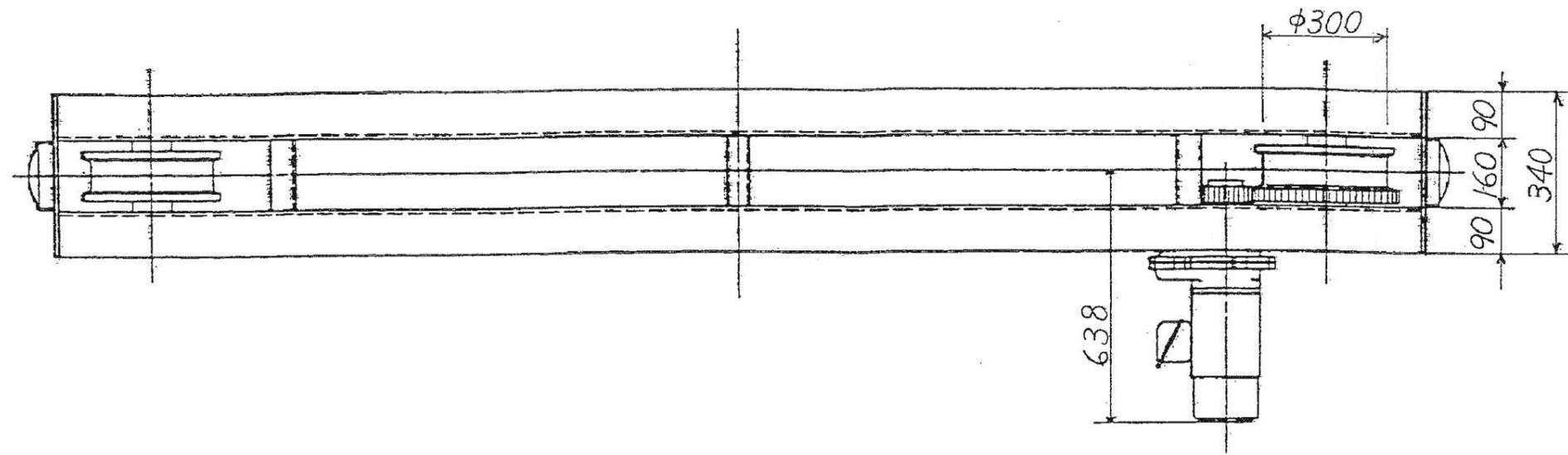
件名	リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
図名	ごみクレーン全体図
図番	4 / 7
鳥取県西部広域行政管理組合	



部品一覧表			
No.	部品名	仕様	数量
①	巻上リミットスイッチ	株式会社電機製作所 LW-GRGTB	1
②	ケーブル巻取機	遠藤工業(株) CRB-6M7112F	1
③	横行露出ギヤ	M4/NT26 φ112	1
④	横行ギヤードモータ	株式会社産機システム YEGEH-2.2	1
⑤	ローチェン	#40	1
⑥	ヒールロック	UCIP314	2
⑦	巻上ドラム	P16 20巻	2
⑧	巻上減速機	i=1/38.1	1
⑨	巻上電磁ブレーキ	安川モーター(株) QBSP-2030-W	1
⑩	巻上電動機	富士電機(株) MLU1207A	1
⑪	チェーンアップリンク	#8018	1
⑫	油圧バケット	東洋(株) TPP-200	1
⑬	横行車輪	φ200	4
⑭	横行台車		1
⑮	ローセル	株式会社新菱 SR205-5T	4
⑯	過速度閉閉器	株式会社マクシマシヤック ESRB-002D	1

仕様一覧表	
積み容量	6.0m ³ (1.8t)
吊上荷重	1.8+2.9=4.7 t
巻上速度	40m/min
横行速度	30m/min
開閉速度	開:8sec閉12sec
巻上電動機	37kW 6P 60%ED
横行電動機	2.2kW 4P 25%ED
開閉電動機	11kW 4P 連続
揚程	21m迄可能
電源	AC400V 60Hz 3φ
横行給電方式	キャブタイプケーブルリレー式
運転操作方式	操作室内手動半自動、現場手動
ワイロープ	6×Fi(29)B種 φ14×27m
横行レール	50角鋼
自重	約5t

件名	リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
図名	クラブトロリ全体図
図番	5 / 7
鳥取県西部広域行政管理組合	



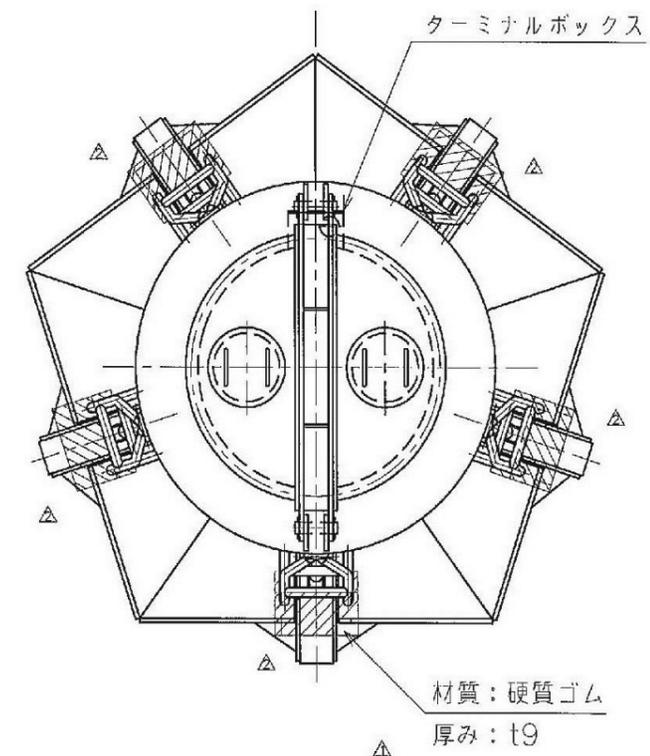
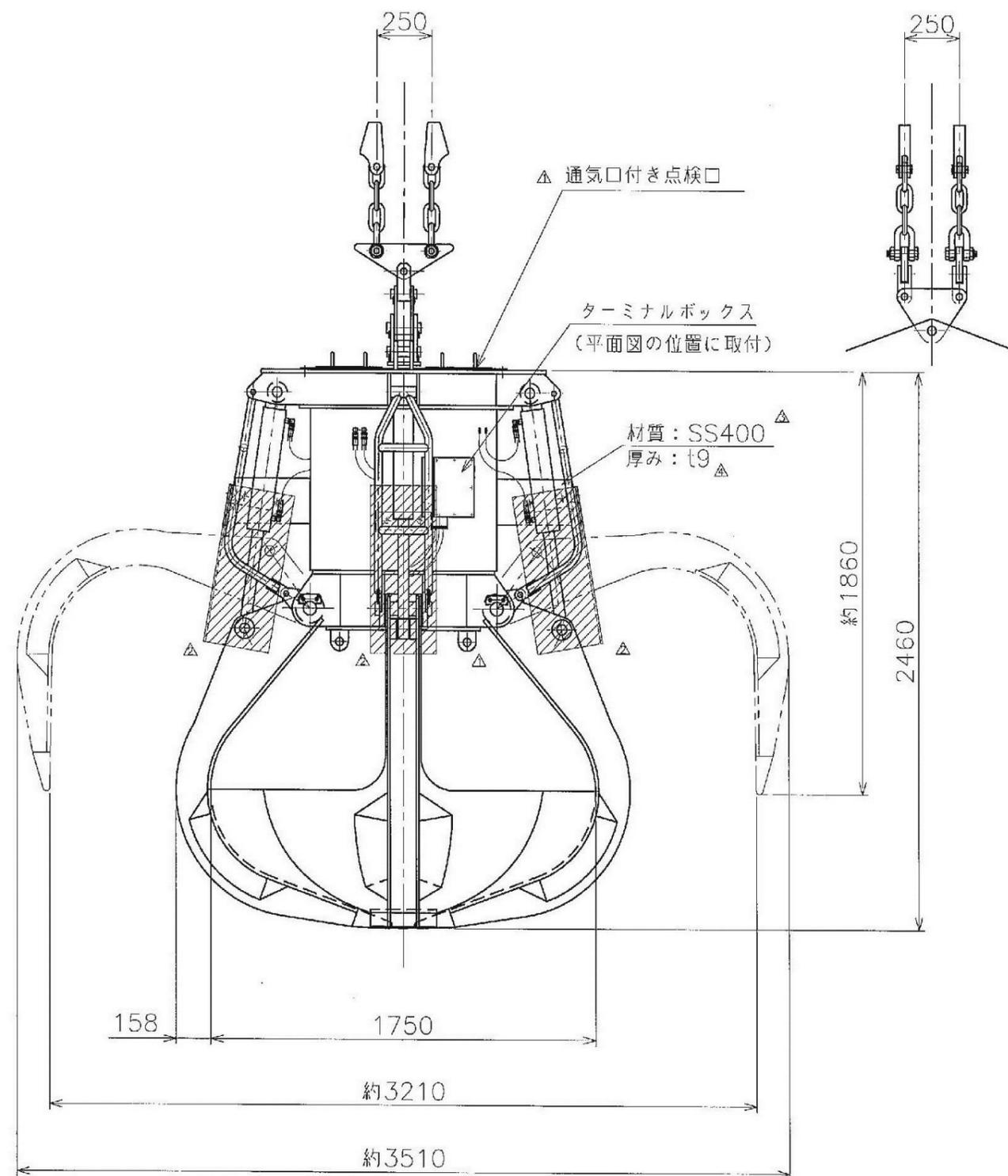
$$145 \times \frac{31}{85} \times 0.3\pi = 50 \text{ m/min}$$

左右対称品一対=于一組

仕様

形式	LB -90-J	減速機形式	YHGEH-2.2(日立)
		電源	AC400 V60Hz 3φ
許容輪圧	9.0 ton	走行軌条	22 kgm L-IV
走行速度	50 m/min	自重	500 kg × 2
電動機	2.2KW, 4P25%ED		

件名	リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
図名	サドルユニット図
図番	6 / 7
鳥取県西部広域行政管理組合	



仕 様	
内 容 量	2.0m ³ 切取: 6.0m ³
用 途	粗大ごみ (比重: 0.3m ³)
電 動 機	11kW×4P (全閉外扇B種連続定格)
開閉時間	50Hz
	60Hz
自 重	2.8t+0.1t
主 電 源	3φ AC.400V 60Hz
操 作 電 源	1φ AC.100V 60Hz

爪先材質: SCM440
 グリスニップル: Aタイプ

件名	リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
図名	バケット (TPP-200) 図
図番	7 / 7
鳥取県西部広域行政管理組合	

年 月 日

入 札 書 (第 回)

鳥取県西部広域行政管理組合管理者 様

鳥取県西部広域行政管理組合財務規則（平成8年鳥取県西部広域行政管理組合規則第3号）第2条において準用する米子市契約規則（平成17年米子市規則第43号）、鳥取県西部広域行政管理組合会計規則（令和3年鳥取県西部広域行政管理組合規則第7号）第2条において準用する米子市会計規則（平成17年米子市規則第44号）、図面、仕様書、現場等を熟覧の上、次のとおり入札します。

住 所

商号又は名称

代表者氏名

⑧

件 名	リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
業 務 場 所	鳥取県西伯郡伯耆町口別所630番地 リサイクルプラザ
入 札 金 額	金 円

注意

- 1 入札書は、封書にし、封筒表面に「入札書在中」と表示し、裏面に件名、住所、商号又は名称及び代表者氏名を記載すること。
- 2 入札金額は、消費税及び地方消費税を含めない金額とし、算用数字を使用してください。なお、入札金額の訂正はできません。

年 月 日

辞 退 届

鳥取県西部広域行政管理組合管理者 様

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

下記の入札物件について、第 回目の入札を辞退します。

記

- 1 件 名 リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
- 2 入 札 日 年 月 日
- 3 辞 退 理 由

○郵便入札封筒貼付用様式（表面）

※一点鎖線部分を切り取り、長3封筒に貼付してご使用ください。

配達日
指定郵便

配達指定日

令和5年8月7日（月曜日）

入
札
書
在
中

〒689-3403

鳥取県米子市淀江町西原1129番地1

鳥取県西部広域行政管理組合

事務局総務課 入札財政担当 行

○郵便入札封筒貼付用様式（裏面）

《入札書の郵送にあたっての注意事項》

- 1 当組合が入札案件ごとに定める配達日を必ず郵便局で指定してください。
- 2 差出日と配達指定日には、あいだ2日間が必要となります。
- 3 「特定記録郵便」「一般書留」「簡易書留」のいずれかの方法で郵送してください。
- 4 入札書1件につき、封書1通を使用してください。

入 札 番 号	広施32
案 件 名	リサイクルプラザごみクレーン年次点検業務
差出人 住所 商号又は名称 代表者の職氏名	※

※ 必ず記入してください。記入のないものは無効となります。